

IV 血圧の異常/炎症

1 ① 炎症の5徴候を、(無回答、誤答 -2×5点)
正確な漢字であげなさい _____

- ② 炎症のメカニズムについて、正しいものに○、正しくないものに×、をいれなさい。 4
- (1) 静脈の血管拡張がみられる ()
 - (2) 血管壁の透過性が低下する ()
 - (3) リンパ球の血管外への遊走は炎症初期からみられる ()
 - (4) 炎症性サイトカインが分泌されると、炎症の消退につながる ()

2 血圧の生理学の式、をしめす (無回答、誤答 -5)

血圧 = 心拍出量 × (B)

(B) に当てはまる専門用語を漢字で答えなさい。 _____

3 膠質浸透圧の低下によって、浮腫がみられる病態の例をあげなさい (2個まで採点 誤り-2点) 4

4 ① 以下の病態によるショックは、ショックの分類のどれにあてはまるか、記号で答えなさい。 4

- | | |
|--|-----------------|
| (1) 急性心筋梗塞による心臓のポンプ能低下 () | (語群) A: 循環血液減少性 |
| (2) 肺炎が増悪し、敗血症に進展、血圧低下 () | B: 心原性 |
| (3) 胸を刃物でさされ、出血多量によるショック状態 () | C: 血液分布異常性 |
| (4) 胸を刃物でさされ、緊張性気胸による急性循環不全 () | D: 閉塞性・拘束性 |

② Warm shock (温かいショック) と呼ばれているショックは、3
上のショックの4つの分類のうち、どれか、記号で答えなさい ()

5 ① 炎症部位から産生され、炎症の全身反応につながるサイトカインを
あげなさい (2個まで採点 誤りは1個-2点 0点まで減点) 4

- ② 炎症の全身反応について、正しいものに○、誤っているものに×、をいれなさい 4
- (1) 体温調節中枢は、脳幹の延髄に存在する ()
 - (2) CRP (C反応性タンパク) は、炎症部位で産生される ()
 - (3) 骨髄においては、好中球などの白血球の産生増加がみられる ()
 - (4) 炎症反応が広がると、血液中のフィブリノーゲンが減少する ()

③ 消炎鎮痛剤として広く利用されているアスピリンなどの
薬理作用は、体内のある酵素の活性を抑制することであるが、4
その酵素の名前を答えなさい (略語 2点) _____

6 炎症がある患者さんが、高熱を発するとき、「寒気」を訴えることがあるが、体温がピークに達すると、
「寒気」は消失する。高熱に達すると、寒気が消失する理由について説明しなさい。 4